

船橋市総合体育館・船橋市武道センター

指定管理者内部評価 評価結果シート

施設名	船橋市総合体育館・船橋市武道センター
指定管理者	公益財団法人船橋市文化・スポーツ公社
評価対象年度	令和2年度
所管課	生涯学習部 生涯スポーツ課

総合評価	評価の理由
A	事業計画に基づく評価表の評価項目中、S評価1項目、A評価40項目となり、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策・対応を行う中においても概ね事業計画どおり管理運営がなされているといえるため、A評価とした。

※総合評価は「施設所管課による評価」だけを対象に評価する

※総合評価で評価項目が混在する場合の基準は下記「総合評価の基準」を適用します

総合評価の基準	
S	事業計画に基づく評価表の評価項目がS・Aいずれかで構成されており、Sの割合がAの割合以上である
A	事業計画に基づく評価表の評価項目がS・Aのいずれかで構成されており、Sの割合がAの割合未満である 事業計画に基づく評価表の評価項目がS・Aのいずれか及びBで構成されており、S・Aの割合がBの割合以上である
B	事業計画に基づく評価表の評価項目がS・Aのいずれか及びBで構成されており、S・Aの割合がBの割合より少ない 事業計画に基づく評価表の評価項目がS・A・Bのいずれか及びCで構成されており、S・A・Bの割合がCの割合以上である
C	事業計画に基づく評価表の評価項目がS・A・Bのいずれか及びCで構成されており、S・A・Bの割合がCの割合より少ない
D	上記に関わらず、事業計画に基づく評価表の評価項目内に一つでもDがある場合

項目別評価状況	
S	事業計画以上の優れた管理運営がなされている
A	概ね事業計画どおりに管理運営がなされている
B	概ね事業計画どおりに管理運営がなされているが、一部軽易な改善事項あり
C	事業計画どおりの管理運営がなされておらず、早急な改善を要する
D	指定の取消しをせざるを得ないような不適切な管理運営がなされている

品質管理把握状況

各種報告書の提出状況の確認	基本協定書に定めている期日内に確認
現地把握調査	時機に応じて実施
事業報告書提出日	令和3年5月31日
ヒアリング期間	令和3年7月1日～令和3年8月31日

指定管理者による自己評価	記入日	令和3年6月28日
生涯スポーツ課による評価	評価日	令和3年9月1日

<項目別評価表>

評価項目	指定管理者による自己評価	施設所管課による評価	施設所管課による評価の理由
中項目 1. 管理運営の基本方針			
小項目 1. 管理運営の基本的考え方			
(1)施設の設置目的を十分に理解し、管理運営を行っているか。	A	A	基本理念等を通じて、施設の設置目的を職員が十分理解した上で管理運営や事業等を実施し、スポーツの振興を図っている。
(2)誰もが安全に安心して利用できる維持管理が行われているか。	A	A	適正な人員体制・配置により、安定した施設が提供できる体制を整え、各設備において法定点検やメンテナンスを計画・実施し、適切な維持管理が行われている。
小項目 2. スポーツ振興・地域活性化に関する考え方			
(1)本市のスポーツ振興や施設を通じた地域活性化に寄与するものとなっているか。	A	A	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、計画していた多くの事業・イベントが中止となったが、可能な範囲で事業を行い、市民や利用者がスポーツを楽しめる機会を提供し、スポーツ振興等に寄与することに努め、地域活性化に貢献した。
中項目 2. 事業運営計画			
小項目 1. 施設の管理体制全般に対する考え方			
(1)組織体制、人員配置は適切か。	A	A	施設の管理にあたり、適切な組織体制・人員配置をしており、円滑に運営を行っている。施設管理に必要な法定の有資格者（電気主任技術者及び防火管理者）を配置し、業務再委託先の従事者の資格を確認するなど、適切な管理運営体制に努めている。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休館や一部利用制限、またその再開後においても、適切な人員体制を整え、対応を行った。

評価項目	指定管理者による自己評価	施設所管課による評価	施設所管課による評価の理由
小項目 2. 安定的な事業運営を行う体制			
(1)費用対効果に配慮した施設運営及び効率的な体制になっているか。	S	S	<p>経費削減に努め、少人数で効率的な体制を構築し、継続して計画的な事業運営を展開している。また、駐車場混雑時に備え過去のデータに基づき警備員を配置するなど、費用対効果に配慮し事業計画以上の効率的な体制を整えている。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休館となった期間には、光熱水費利用の最小化を図るなど経費節減に努めた。</p>
小項目 3. 利用促進			
(1)計画は利用者拡大、サービスの向上に独自の創意工夫が見られ、妥当なものとなっているか。	S	A	<p>利用者情報の管理やポイントサービスなどにより情報分析体制を強化し、様々な利用者のニーズに応えられるよう、サービスの向上に努めている。</p>
(2)スポーツ施設を積極的に活用する方策が提案されているか。	A	A	<p>施設の有効活用として、スポーツでの利用のみではなく、ロビーを地域のイベントに貸出したり、通年において生け花を展示する等、積極的な活用の方策を実施している。</p>
小項目 4. 施設の貸出条件			
(1)受益者負担額は妥当なものとなっているか。	A	A	<p>条例に規定している料金体系を維持しつつ、受益者負担を考慮した上で利用者の負担軽減や利用促進のため、適正な料金設定を行っている。</p>
(2)利用者の平等な利用は確保されているか。	A	A	<p>専用利用において、利用者調整会議や武道センターにおける定期利用団体制度を実施して利用調整を図り、総合体育館における「大会・イベント等の特例予約」にて一般のイベント等の予約についても広く周知を行うなど、平等利用のための工夫を</p>

評価項目	指定管理者による自己評価	施設所管課による評価	施設所管課による評価の理由
			<p>行った。</p> <p>両施設とも施設の特徴を活かした利用受付を行い、船橋市生涯学習予約システムによる運用を的確に行っている。</p>
小項目 5. 自主事業の実施			
(1)実施体制やプログラム展開は適切か。	A	A	<p>積極的に教室事業を展開する一方で、一般利用者の利用枠を確保するために、会場や実施時間の選定にも配慮している。また、幼児から高齢者まで幅広い年齢層に対応しており、プログラムも充実している。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、教室事業についても中止となった期間があったが、開催にあたっては業務委託先と会議を開催し、感染症対策を踏まえたプログラム展開等を行った。</p>
(2)住民ニーズを把握する方策がとられているか。	A	A	<p>新型コロナウイルス感染症の影響による休館や指定管理者の変更等により、令和2年度は利用者アンケートや運営協議会等を実施できなかったが、利用者のニーズを把握するためにご意見箱を設置し、寄せられたご要望に対して回答を掲示して対応を行った。</p>
(3)魅力ある自主事業となっているか。また、参加しやすいような創意工夫がとられているか。	S	A	<p>幼児から高齢者まで幅広く参加できる教室を開講し、多種多様な利用者のニーズへの対応を図っている。また、欠席振替券の導入や、保護者送迎時の駐車場無料化等の工夫をし、誰もが参加しやすいような施策を実施している。</p>
(4)各種競技団体等と連携し、事業を展開する提案がされているか。	A	A	<p>例年、船橋市スポーツ協会加盟団体と連携しているスポーツ教室事業や、地域団体・利用団体と連携し開催していたスポー</p>

評価項目	指定管理者による自己評価	施設所管課による評価	施設所管課による評価の理由
			ツ体験フェスティバル等のイベントに関して、令和2年度においては新型コロナウイルス感染症拡大防止のため多くの事業が中止となったが、開催できた一部の教室に関しては連携して事業を実施した。
小項目 6. 利用者支援計画			
(1)利用しやすい施設運営を考えているか。	A	A	貸出物品の設置や整理の実施、マニュアルを設けるなど施設利用の円滑化に努めている。 また、サービス介助士の配置や、利用するサークルの掲示板を設置したりホームページへ掲載するなど、誰もが利用しやすい環境の整備、施設運営に努めている。
小項目 7. 利用者への公平性			
(1)自主事業計画は利用者への公平性について考慮されたものとなっているか。	A	A	利用者のニーズに対応した多種多様なプログラムが組み立てられており、公平性を考慮している。また、温水プールでは様々なご利用形態の要望に沿うようコース設定を行うなど、教室利用者以外の施設利用者にも配慮している。
中項目 3. 維持管理計画			
小項目 1. 維持管理体制			
(1)施設を維持する上で、適切な維持管理体制がとられているか。	A	A	概ね事業計画どおり、施設の維持管理に必要な人員配置を行い、管理責任者会議を毎月実施するなど維持管理体制の強化及びリスク管理体制の構築に努めている。
小項目 2. 管理運営にあたって必要となる専門性			
(1)人員配置計画は専門性を理解した配置になっているか、効率的な人員配置となっ	A	A	施設管理・維持のため、適切な有資格者を配置し、再委託先

評価項目	指定管理者による自己評価	施設所管課による評価	施設所管課による評価の理由
ているか。			にも適切な指示を行っている。
小項目 3. 施設の保守管理計画			
(1)施設を適切に保守管理できる計画となっているか。	A	A	年間計画に基づき、法定点検及び自主点検を適切に実施し、予防保全に努めている。
(2)施設の点検方法は適切であるか。	A	A	法令等で定められた点検項目等を網羅した点検を行っている。また、国やスポーツ庁などからの情報提供に基づき、適時状況に応じた点検を適切に実施している。
小項目 4. 清掃管理計画			
(1)経費節減に努め、かつ、施設の快適性や魅力の向上に寄与するものとなっているか。	A	A	入札の実施や再委託業務の見直しにより費用対効果を高め、経費削減に努めている。また清掃業務では指定管理者職員が毎日見回り清掃をするなど快適な環境作りを実践している。
小項目 5. 設備・備品の管理計画			
(1)常に施設を安定して提供できるような体制や人員配置、計画となっているか。	A	A	人員体制・配置及び計画は適正であり、安定した施設が提供できる体制を整えている。 各設備等においても利用者が安全に利用できるよう、各種点検及びメンテナンスを計画、実施している。
小項目 6. 駐車場、保安警備業務の管理計画			
(1)路上駐車対策や施設の安全管理などで対策が計画されているか。	A	A	駐車場入庫混雑解消マニュアル及び第二駐車場出庫混雑解消マニュアルを策定し、混雑時には職員及び保安警備員を配置するなど安全対策がとられている。そのほか、混雑が予測される日は事前の案内や近隣公共施設の駐車場を借りるなどの対策を実施している。
(2)混雑時には誘導員等を配置し、利用者を適切に誘導できているか。	A	A	特に混雑となる、総合体育館における千葉ジェッツふなばし

評価項目	指定管理者による自己評価	施設所管課による評価	施設所管課による評価の理由
			のホームゲームにおいては、駐車場警備員を配置するとともに、出庫時には職員による精算業務を行い、適切かつ円滑な誘導を行っている。

評価項目	指定管理者による自己評価	施設所管課による評価	施設所管課による評価の理由
中項目 4. 収支計画			
小項目 1. 管理に係わる収支予算			
(1)整合性がとれているか。	A	A	収入については、新型コロナウイルス感染症拡大防止による休館・一部利用制限・自主事業の中止などの影響により大幅に減少したが、光熱水費の最小化や自主事業における消耗品・講師謝礼等の削減などにより支出についても抑制され、また減収に対する補償が行われたことで収支均衡が図られた。
小項目 2. 支出見積もりの妥当性			
(1)支出予算は、募集要項等に定める業務を実施する上で妥当なものになっているか。また、算定根拠が明確か。	A	A	令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止による休館・一部利用制限・自主事業の中止などの影響により未執行予算が発生したが、予算計上については詳細な算出根拠があり、事業計画に沿って適切に行われている。
小項目 3. 経費節減の考え方			
(1)経費節減は創意工夫が見られ、妥当なものとなっているか。	A	A	両施設ともに工夫して節電・節水に努めており、利用者にも協力を促している。また、照明修繕の際は一部LED化を実施

評価項目	指定管理者による自己評価	施設所管課による評価	施設所管課による評価の理由
			し、経費削減に努めている
小項目 4. 収入見込みの妥当性・安定性			
(1)利用料金その他の収入の予測の根拠は、公共性を理解した妥当なものとなっているか。	A	A	収入の予測は、過去の利用実績から行い、利用者調整会議における予約の調整等、適切な利用を前提としている。また、利用料金の設定は、条例を基本に利用者の利便性の向上を図ったものとなっており、ニーズを考慮した様々な割引制度を設けている。
(2)利用促進を図り、安定した収入見込みとなっているか。	A	A	総合体育館においては「大会イベント等特例予約」「施設利用共通回数券・月極券」、武道センターにおいては「定期利用団体制度」等により、施設の特性を活かしつつ、安定的かつ継続的な利用を確保し、収入を見込んでいる
小項目 5. 事業収益向上の考え方			
(1)事業収益向上の考え方は、創意工夫が見られ、妥当なものとなっているか。	A	A	パネル広告や自動販売機、プライベートボックスの設置等により収入を確保している。またアンケート結果を踏まえた教室プログラムの変更を実施し、利用者の満足度向上、収益向上に努めている。
小項目 6. 自主事業収支の妥当性			
(1)自主事業の収支に対する考え方は、適切で、妥当なものとなっているか。	A	A	令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、これまで実施していた無料又は低額で参加できる事業・イベント（こどもの日フェスタ、スポーツフェスティバルなど）の多くが中止となったが、低廉で参加できる教室（ワン

評価項目	指定管理者による自己評価	施設所管課による評価	施設所管課による評価の理由
			コインレッシン等) を継続して行い、利益の追求に特化せず実施している。
中項目 5. その他管理運営に関する計画			
小項目 1. モニタリング方法の考え方			
(1)利用者からの意見に対処する体制がとられているか。	A	A	施設内にご意見箱を設置して常時利用者の意見を広く集めるとともに、その対応について月ごとに回答を掲出してご意見に対処する体制を整備しており、利用者の意見を収集、分析し、サービスに反映させている。
小項目 2. 安全対策・事故発生時の対応について			
(1)事故防止対策など安全対策が考慮されているか。	S	A	各種規則・マニュアルなどを整備して、安全対策を講じている。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各種ガイドライン等に基づく対応を実施した。
(2)事故発生の際の対応方法が考慮されているか。	S	A	事故発生時にはマニュアル等に基づき対応し、迅速な報告及び事後処理を行っている。
小項目 3. 個人情報の取り扱い			
(1)個人情報の管理方法は適切か、個人情報保護法、船橋市個人情報保護条例に従ったものになっているか。	A	A	個人情報保護法、船橋市個人情報保護条例に基づき規程を制定し、また従業員に対し個人情報の管理について誓約書を提出させるなど、個人情報の漏えい、滅失、改ざん防止などの徹底を図っている。
(2)個人情報の保護や情報セキュリティが整っているか。	A	A	個人情報の保護に関する規程や、情報セキュリティ対策基準

評価項目	指定管理者による自己評価	施設所管課による評価	施設所管課による評価の理由
			を制定し、パソコンサーバーのアクセス制限等の技術的体制を整備している。
小項目 4. 環境への配慮			
(1)環境問題への取り組みを考慮し、資源および事業費の節減のため創意工夫が見られるか。	A	A	環境問題への対策実行計画を策定し、未施設利用の消灯、雨水利用による節水などを実施して、省エネルギー化を図り、経費の節減を実施している。また、ペットボトルキャップの回収を行うなど、市民とともに環境問題を考慮しリサイクルの促進を図っている。

評価項目	指定管理者による自己評価	施設所管課による評価	施設所管課による評価の理由
小項目 5. 広報計画			
(1)利用促進に効果がある広報計画を行っているか。	S	A	インターネット、フェイスブック、近隣エリアへの案内チラシ配布などにより積極的に情報発信を行っている。また、総合体育館においては千葉ジェッツふなばしのホームアリーナとして駅構内の看板、横断幕や勝敗表の掲示等、積極的に利用促進のための広報活動を行っている。
小項目 6. 研修計画			
(1)従業員の資質の向上に向けた研修を計画しているか。	A	A	接遇マニュアルを全職員に配布し周知徹底を図り、接遇水準の確保に努めている。また、利用者が安心して施設を利用できるよう職員の資格取得のための受講にも力を入れるなど、職員

評価項目	指定管理者による自己評価	施設所管課による評価	施設所管課による評価の理由
			の資質向上に努めている。
中項目 6. 事業計画全般及び指定管理者としての団体に対する評価			
小項目 1. 運営実績			
(1) スポーツ施設の管理運営に精通しているか。	A	A	長年の施設管理経験により適切な人員配置や責任者会議等を行い、利用者の希望に合ったサービスを提供し、適切に管理運営を行っている。
(2) 経験や知識は優れているか。	A	A	長年の経験に基づいた知識を管理運営に活かすため、各種のマニュアルを整備し、職員の知識の水準を引き上げている。

評価項目	指定管理者による自己評価	施設所管課による評価	施設所管課による評価の理由
小項目 2. 事業遂行能力			
(1) 経営状況は安定しているか。	A	A	令和2年度決算においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的とした施設休館・一部利用制限などがあったものの、減収に対する補償が行われたことにより、一般正味財産は15,489,384円の増額、期末残高は95,070,166円となった。増額となっているのは、令和元年度2・3月分の減収に対する補償金を、令和2年度の収入として計上していることによるもので、それらを除くと単年度では赤字となるが、一般正味財産のうち20,000,000円を経営基盤安定積立金として計上して経営の安定化を図っており、年度末時点では資金不足に陥る状況には至って

評価項目	指定管 理者に よる自 己評価	施設所 管課に よる評 価	施設所管課による評価の理由
			いない。